



あなたの悩みと解決先のつなぎ役

民生委員・児童委員

【問い合わせ先】地域福祉課福祉総務係(☎・内線1114)

民生委員・児童委員とは？

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣が委嘱する非常勤特別職の地方公務員で、皆さんの福祉に関わる日常生活での困りごとを聴く身近な相談相手です。地域の実情をよく知り、福祉活動に理解と熱意がある人の中から、自治会などの推薦で候補者が選ばれます。ボランティアで活動しているため、交通費や研修費などの活動経費は支給されませんが、報酬は支給されていません。

現在、市には105人(1つの地区で選考中)の民生委員・児童委員が委嘱され活動しています。3年に1度、全国で一斉改選が行われ、再任も可能です。

主任児童委員とは？

子どもや子育てに関する支援を専門に担当し、学校や区域担当の民生委員・児童委員と連携して子どもたちを見守る活動をしています。子どもが生まれた世帯には、委員手作りの「お祝いフォトフレーム」をプレゼントする活動などもしています。

声を聴いて、つなぎます

地域には、さまざまな悩みを抱えている人がいます。民生委員・児童委員は、支援が必要な人たちの相談に耳を傾け、必要な支援が受けられるよう、行政などの適切な専門機関へ導く大切な「つなぎ役」になります。場合によっては、専門機関と連携し、問題を解決するための支援者の一人と

して見守りなどの支援をします。

民生委員・児童委員は、地域の見守りや訪問活動で「お元気ですか？変りはないですか？」の声掛けから生まれる人と人との心のつながりを大切にしています。自ら足を運び、顔を合わせる機会を増やすこと、困っている人に寄り添い、信頼関係を築くことで、皆さんのより身近な相談役になろうと、日々活動しています。

安心な相談窓口づくり

民生委員・児童委員は地域の住民の中から選ばれるため、相談者と同じ目線で対応します。また、法律で相談内容などの秘密を守るよう定められていますので、相談内容が委員や関係機関以外に伝わることはありません。

◆民生委員・児童委員と主任児童委員の一覧(敬称略) 【任期：令和元年12月1日～令和4年11月30日】

行政区	氏名	行政区	氏名	行政区	氏名
西根地区					
1	駅前一区	田村 恵子	39	松久保	小笠原 功
2	駅前二区	佐々木 美香	40	山崎	佐々木 清
3	上町	里 館 秀子	41	堀切	松 浦 俊子
4	仲町	佐 藤 初江	42	寺田新田	滝 川 喜佐男
5	下町一区	工 藤 裕子	43	野口	佐々木 きみえ
6	下町二区	寺 島 聡子	44	寺田	伊 藤 實
7	下町三区	元 木 八重子	45	帷子	遠 藤 ミエ子
8	松川	高 橋 正彦	46	土沢	藤 澤 修
9		山子澤 孝子	47	若谷地	佐々木 久子
10	山後	田 村 まき子	48	川原目	小野寺 敦子
11	岡村、山子沢	田 村 市郎	49	上関	小野寺 光正
12	大石平	三 浦 ミネ	50	荒木田	小野寺 幸子
13	渋川	竹 田 みよ	51	館沢	小野寺 良男
14	渋川開拓、白屋	本 堂 澄子	松尾地区		
15	北村	佐々木 要一	52	安比高原	山 本 徹
16		伊 藤 セチ	53	小屋の沢、時森	杉 澤 秋子
17	両沼	工 藤 久美子	54	大花森、松尾(一部)	八 幡 竹男
18		阿 部 恭子	55	松尾	※選考中
19	中関	田 村 富美男	56	中松尾	葛 文 世
20	五百森	工 藤 暁子	57	野駄	川 村 幸子
21	中村	遠 藤 秀子	58	上野駄	高 橋 田鶴子
22	間羽松	遠 藤 京子	59	中沢、前森	鳥谷部 ゆかり
23	館腰	伊 藤 敏	60	北寄木	田 村 美知子
24	町組	三田村 昇	61	南寄木	高 橋 敬一
25	高宮	工 藤 義昭	62		高 橋 サキエ
26	薬師	本 堂 新吉	63	寄木新田	中軽米 こう子
27	上平笠	伊 藤 吟子	64	上寄木	高 橋 正市
28	中平笠	伊 藤 恵美子	65	畑、柏台一丁目(一部)	高 橋 まゆみ
29	下平笠	伊 藤 紀子	66	金沢	小 玉 吉子
30	南平笠	吉 田 浅子	67	八幡平温泉郷	小 松 範子
31	東	藤 原 美喜子	68	柏台一丁目、二丁目	柳 澤 勝子
32	大久保	田 村 勇	69	柏台二丁目(一部)、三丁目	上 野 千寿子
33	共新	井 上 節子	安代地区		
34	小福田	佐々木 寿子	70	細野、豊畑	荒 川 美津子
35	大泉	盛 内 セツ	71	畑1区	藤 村 辰之
36	駅前、わし森	鈴 木 ハマ子			
37	椈沢	伊 藤 和則			
38	笹目	川 原 二三子			



Interview

主任児童委員

工藤 園子 さん (72) = 中村 =

昭和23年生まれ。昭和44年から旧西根町立保育所で保育士として勤務。平成21年3月八幡平市立大更保育所長を退職。平成22年から主任児童委員を務め、現在11年目(4期目)。

主任児童委員になったきっかけは？

前任者からの誘いがきっかけです。保育に携わっていた経験を生かし、地域の子を持つ人たちの役に立てるならと思い引き受けました。

どのような活動をしていますか？

児童福祉の相談支援をす

る傍ら、他地区の主任児童委員の皆さんと集まり、子どもの生まれた世帯にプレゼントするフォトフレームの制作をしています。昨年度からデザインを一新したので、花と色の組み合わせを考えながら作っています。訪問活動では、悩みを抱える人に適切な支援を提供できるよう、行政や専門機関と連携しながら子育ての孤立化や児童虐待を防ぐ環境づくりに努めています。

活動でやりがいを感じることは？

活動を通じて、地域や福祉への理解が深まり、成長を感じます。また、関わった人の問題が解決したときに感謝されることもあり、人の役に立てることをとてもやりがいに感じています。

子育て世代へ一言

抱える問題は、多様化・複雑化しています。一人で抱え込まずに地区の民生委員や主任児童委員に気軽に相談してください。